

令和8年1月

【令和7年度 第二回家庭教育学級 Zucotのご報告】

桜町小学校PTA 研修委員会

令和7年10月26日(日) 桜町小学校 多目的室・図工室にて桜町小学校図工教諭の谷口先生が参加するワークショップグループ「Zucot」の皆様を講師としてお招きし、本年度家庭教育学級「Zucot -イマジナリーフレンドを作ろう-」を実施しました。

○会次第

1. 開会の言葉：桜町小学校 後藤副校長（第1部、第2部）・上原副校長（第3部）
2. ワークショップ「Zucot -イマジナリーフレンドを作ろう-」
3. 講評：世田谷区教育委員会生涯学習課社会教育係 渡邊様 （第1部）
4. 閉会の言葉：桜町小学校PTA 橘会長

○参加者について

- ・応募総数 83 家庭
- ・参加者人数 58 家庭 （教員 5 名 保護者 62 名 児童 65 名 未就学児 6 名）

○当日の様子

谷口先生が参加する図工ワークショップグループZucotは「日本で一番大きな図工室を作る」ことをテーマに型にはまらない自由な発想力を伸ばし、人生を豊かにする創造力を育てることを目指しております。

本日はZucotのメンバー7名が参加してくださり、「イマジナリーフレンドをつくろう」というテーマで創作活動を行いました。

親子参加のワークショップですが、親と子どもが別々に作品を作りました。

子どもたちは、先生方が学校内に隠した素材を芯に図工室をはじめ学校にあるものを使ってオリジナルの「イマジナリーフレンド」を組み上げました。どれも子どもたちの個性が光る作品となりました。

保護者は木のフォトフレームに雑誌を自由に切り抜いた紙を貼って装飾し、子どもたちの作ったイマジナリーフレンドと一緒に撮った写真を収めて持ち帰りました。

最後に親子でお互いの作品を組み合わせる事で親子の会話が弾んでいました。

○参加者のご意見（一部抜粋）

- 普段の図工の授業ではなにかと制約があったり、先生からアドバイスしていただいたことも、本人は強要されたように感じることもあるようで、なかなか手放しに楽しかった、とは言わないのですが、今日のワークショップは無条件に楽しかったようで、来てよかったー！と大喜びでした。
- 材料の選び方も工夫がされていたり、創造性が刺激される製作の時間だった。大人も図工の楽しさに没入でき、子供とお互いの作品について、たくさん会話ができました。
- 子供と別れて大人も参加、制作と言う企画が素敵で楽しかったです。
- 大人も夢中になって作りました。子どものためと言いながら、自分のセンスも問われるので真剣になって面白かったです！帰り道や家に帰ってからもお互いの頑張りポイントなどを話して楽しんでいます。息子は他学年や他のクラスのと友達と関われたのがとても嬉しかったようです！
- 今回のように、床を大きく使う、とか、沢山あるものの中から選ぶ、などは家ではなかなかやりづらいので、楽しかったです。
- 同じ学年のお友だちがいない中、最初は残念そうでしたが、WS後には、他の学年の子に話しかけて、一緒に作った！と楽しそうにしていました。

○追記

- PTAは本来Parent（保護者）-Teacher（先生） Association（組織）という保護者と先生方から成る組織です。今回は谷口先生からお誘いいただいた先生方も数名お子さんを連れて参加してくださり、PTAのTも楽しめる会となりました。
- ワークショップグループの皆様が運営に携わってくださり、研修委員のお手伝いの負担をかなり軽減してくださいました。
- 児童の兄弟姉妹も参加可能とし、創作活動に行くお子さんも、親御さんと一緒にフレームを装飾するお子さんもありそれぞれ楽しく過ごせました。
- 終了後の机・椅子の片付けにも参加者の皆様が協力してくださり、スムーズに終了することができました。
- 家庭教育学級終了後、抽選に外れてしまったご家庭や参加した方のお話を聞いて参加したい！という声が多く、12月7日（日）にPTAイベントとしてZucot第2弾を実施いたしました。そちらも満席で大変ご好評をいただいております。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。